

11th
Discover The One
Japanese Art 2022
in Paris



11th Discover The One Japanese Art 2022

in Paris

最高の1作を発掘しろ！！

芸術・音楽・ファッション等、どの時代においても文化芸術の様々なムーブメントの発信地として、世界に影響を与え続けてきた芸術の都・パリ。特にルーヴル美術館をはじめオルセー美術館やボンビドゥー・センターなど著名な美術館がパリには点在し、それぞれに収められた美術品は他に類をみない1級品揃いで、至宝の数々を鑑賞することが出来ます。今も昔もアーティストを志す人にとって、パリは憧れの地であり、聖地といっても過言ではありません。

本展は2016年にイギリス・ロンドンでの第1回展を皮切りに、5年間でニューヨーク、パリ、アブダビなどアートの最重要地と呼べる場所にて、10度の展示会を行なって参りました。その中でも、来場者と審査員でコンペティションを行なう本展では、やはり芸術の都・パリでの開催の反響は非常に大きく、この度11度目の開催となる展覧会「11th Discover The One Japanese Art 2022 in Paris」を実施する運びとなりました。

日本芸術の“今”を紹介する本展では、パリにて「最高の1作」という栄冠を目指していただきます。

芸術の都でアワードを勝ち取るこの機会、どうぞ奮ってご参加下さい。

活動実績

第1回(2016年5月)ロンドン / 第2回(2017年5月)ロンドン / 第3回(2017年6月)ニューヨーク / 第4回(2017年10月)パリ / 第5回(2018年5月)ロンドン
第6回(2018年10月)パリ / 第7回(2019年8月)ロンドン / 第8回(2019年10月)アブダビ / 第9回(2019年11月)アブダビ / 第10回(2020年10月)パリ

展覧会

会 期：2022年6月12日(日)～6月16日(木)【予定】

会 場：galerie JOSEPH minimes
(ギャラリー・ジョゼフ・ミニム) フランス・パリ



galerie JOSEPH minimes内観



マレ地区

本展会場となる「galerie JOSEPH minimes」は、パリ20区内で最もアートギャラリーが集まるマレ地区に位置。17世紀の建物が立ち並ぶ歴史地区はパリ旧市街の異名を持つ一方、ピカソ美術館やボンビドゥー・センターなど近代美術の最高峰の施設があり、幅広い文化・芸術の発信地として知られています。

コンペティション

展覧会場に来場される一般のお客様と以下の審査員で全出展作品の審査を行ない、各アワードを選出します。

審査員



マリー・サンブリ
Marie Saint Bris

陶芸家として、パリだけでなく出光美術館や根津美術館でも展覧会を開催。レオナルド・ダ・ヴィンチの終の棲家であるクロ・リュセ城オーナー、フランソワ・サンブリ館長の御令妹。



ナディーヌ・ルブラン
Nadine Leblanc

パリ日本文化会館メンバー
Drimart社代表兼ディレクター

アワード

- グランプリ…………… 1名
- 準グランプリ…………… 1名
- 人気アーティスト賞…………… 若干名
- 審査員特別賞…………… 若干名
- 副賞……………受賞者にはトロフィーを贈呈

お問い合わせ先 株式会社 クオリアート

東京本社 / 〒104-0061 東京都中央区銀座5-14-1 銀座クイントビル7F TEL (03)6853-0009 FAX (03)6853-0040
大阪支社 / 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満1-2-5 大阪JAビル5F TEL (06)6311-1400 FAX (06)6361-3283

URL <http://www.qualiart.co.jp> ■ 運営：株式会社 クオリアート